

11/10 ポラール主催、産学連携プロジェクト 三鷹市立第五小学校「公開体育授業」開催

心拍数の見える化による、個別最適化された正しい持久走の実践



※画像はイメージです ©Polar Electro

スポーツ用ウェアラブルデバイスのリーディングカンパニーであるポラール・エレクトロ・ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区神田、代表取締役：榊原伸司）は、ポラールの心拍センサーPolar Verity Sense と複数名の心拍数を同時に見える化する学校向けソリューション Polar GoFit を用いて、児童一人一人の心拍数を可視化することで、児童が自身のカラダの状況を理解しながら自ら学ぶことができる体育授業を三鷹市立第五小学校のご協力のもと、公開実践いたします。三鷹市立第五小学校で実施、公開授業を観覧いただける教員の方々を募集いたします。

【公開授業の目的】

心拍数を体育授業に取り入れることで、特にこれまでのきつくてつらい印象の強かった持久走において、速さや努力を求めるのではなく、児童各自の適切なペースで走ることで、個別最適化された学びや教員による指導・評価が可能となります。児童が自主的に自らの運動強度の調整を実践できるだけでなく、運動を行う心地よさを実感することができる手助けとなることを、多くの教員の方々へご理解いただくとともに、心拍数の見える化の活用方法を体感いただく機会を創出いたします。

【公開授業の概要】

三鷹市立第五小学校の5年生に協力いただき、ポラールの心拍センサーPolar Verity Sense と Polar GoFit ソリューションを用いて、リアルタイムの心拍数を確認しながら、持久走に取り組む体育授業を公開します。腕に装着した心拍センサーにより計測された心拍数を、体育館内の大きなスクリーンへリアルタイムで映し出します。児童は各自で心拍数を確認することで、適切な運動強度を保ちながら有酸素運動に取り組みます。

日時:2023年11月10日(金)

場所:三鷹の森学園 三鷹市立第五小学校 体育館

住所:〒181-0001 東京都三鷹市井の頭2丁目34番21号

時間:

□12:30~13:00 受付開始

□13:10~13:55 公開授業

□14:15~15:30 研究協議会/POLARプレゼン(海外事例など)/Q&A

※プレゼンでは、米国における心拍数を活用した体育授業への取り組み事例などをご紹介します。

参加費:無料

申込:事前予約制

公開授業実施教員:岸名祐治教諭(三鷹市立第五小学校)

主催:ポラール・エレクトロ・ジャパン株式会社

共催:三鷹の森学園 三鷹市立第五小学校

協力:体育ICT研究会(研究推進委員長:鈴木直樹様<東京学芸大学・准教授>)

【観覧募集】

申込受付期間:11月8日(水)23:59まで

定員:50名

対象者:小・中・高・大学の教員、その他教育に関わる方

(今回は主に教員の方を対象とさせていただきます)

お申込み先:<https://forms.gle/fbF9BcZA5fNKuCLr9>

◆使用製品

Polar Verity Sense 心拍センサー



Polar GoFit(学校向けソリューション)



ポラールについて

Polar Electro(本社:フィンランド、設立:1977年)は、1982年に初のトレーニング用心拍計モニター装置を開発した、心拍トレーニングのスペシャリストです。同分野のリーディングカンパニーとして約45年にわたり、徹底的な研究・分析に基づく革新的な製品を世に送り出してきました。その製品の正確さと性能の高さ、優れた心拍数モニター機能はトップアスリートや専門家に認められ、世界中で使われています。現在、世界80カ国以上で販売されています。ポラール・エレクトロ・ジャパン株式会社は、ポラールの100%子会社として2009年3月に設立されました。日本国内における様々な活動を通じて、スポーツにおける心拍トレーニングの重要性をアスリートや一般の方へ広く訴求しています。

- 公式ホームページ <https://www.polar.com/ja>

【本件に関する問い合わせ先】

報道関係の問い合わせ先

ポラール・エレクトロ・ジャパン株式会社 広報事務局(株式会社アーティーズ内) ズルフィヤ、田中
E-mail: polar-info@artyz.co.jp TEL: 03-6635-3769

お客様の問い合わせ先

ポラールサービスセンター Email: info.jp@polar.com